スパークタイムズ![C:\Users\sakazawa_hiromitsu\AppData\Local\Microsoft\Windows\Temporary Internet Files\Content.IE5\RYVI2Y2N\MC900389540[1].wmf]()第43号

令和５年９月２９日

市議会議員　坂澤博光

令和５年各務原市臨時議会及び９月定例会において審議した内容を報告します。

１　水道水源に混入した有機フッソ化合物（PFOS・PFOA）対策の推進を求める意見書

　　本市に対し、市民の不安解消に努めるとともに必要な対策を速やかに講ずる意見書を市議会として提出するとともに、国に対しても意見書を提出しました。

２　令和５年度補正予算

　・社会福祉法人が行う障がい者グループホームの施設整備について、国の補助金が不採択となったため、県の補助金を活用して市が補助します。

　・落雷事故による文化会館の復旧改修及び利用者の利便性向上を目的とした各種設備改修をするため所要額を補正します。

３　令和４年度決算認定並びに９月定例会議案

　・令和４年度の一般会計歳入は約６０１億円、歳出は約５６６億円でした。市の財政力

を表す財政力指数は０.８７１、財政の健全化を表す実質公債比率は５.６％でした。

　・エネルギー価格高騰の影響により厳しい経営環境におかれている中小企業者を支援するために、一定以上のエネルギー経費を要した事業者に対し支援金を交付しました。

　・教育センター「さくらまえみや」を開設し、学校や教室に行きづらさを感じている児童生徒が、家から一歩踏み出すキッカケづくりを支援しました。

　・コロナ感染症や原油価格高騰・物価高騰の影響を受けている市民や事業者を支援するため、一人１冊、額面１万円・プレミアム率１００％の商品券を販売しました。

　・出産を控えた被保険者又は世帯の国民健康保険料を、産前産後の４ケ月間、所得割４/１２、均等割１/１２を減額します。

４　常任委員会における情報

　・出産・子育てに対する経済的支援として、妊娠届時に５万円、出産届時に５万円支給しているが、１０月から電子クーポンシステムに移行します。（専用サイト内で対象者にポイントを付与し、電子カタログから商品・サービスを購入します。）

６　スパークの一般質問

（１）地域における防災体制の整備について

質問主旨： 地震などの災害発生後３日間は自助、共助により地域が力を合わせて対応する必要があり、地域の防災力を発揮しやすい環境整備が必要です。

　問：防災推進員の位置づけと役割、活動実績は。

　答：地域の防災リーダーとしての活躍を期待しており、自治会長や自主防災組織と協力・

調整して、自主防災訓練の企画や実施、参加の呼びかけなどをお願いしています。

活動としては、定期的に自治会内で防災だよりを発行したり、避難所となる体育館の

レイアウトをつくり自主防災訓練で使用したりしています。

問：防災推進員の活動を記録し、情報公開してはどうか。

　答：報告された活動は、推進員の間で情報共有し更なる活動促進につなげるため、市

ウエブサイトに掲載したり各種講座で紹介することを検討していきます。

問：地域の防災力をどのように啓発、育成していくのか。

　答：地域における主体的な防災活動を促進するため、毎年、全自治会長に「自主防災のてびき」を配布し、自主防災訓練の実施、防災啓発などをお願いしています。

（２）「もの忘れ」検診の推進について

質問主旨：加齢とともに「もの忘れ」は進みますが、単なる「もの忘れ」と認知症による「もの忘れ」とは異なり、また、治療すれば治る認知症とそうでない認知症を見分けるため、早期受診、早期治療を促進し、認知症へと進む方の数を減らします。

　問：本市の介護認定において、「もの忘れ」や認知症状がみられると判断される方の数は。

　答：認知症状については認知症高齢者の日常生活自立度で判定しており、認知症と判断

される方は４,７００人おられ、国の推計では令和７年度には高齢者人口の５人に１

人が認知症になると予測（本市に当てはめると約８,３００人）されています。

　問：「もの忘れ」や認知症についての理解促進と早期受診、早期治療を啓発しては。

　答：認知症の理解を深めるため認知症サポーター養成講座、認知症カフェ、認知症ガイドブックを発行しています。もの忘れなど軽度な認知症状に不安がある方に対しては、認知症簡易チェックリストの提供と認知症初期集中支援事業があり、医療機関へ受診するキッカケづくりを目的としています。

　問：「もの忘れ」検診の費用の一部を負担しては。

　答：本市には、市医師会が認定した「もの忘れよろず相談医」がいる医療機関が３４カ所あり、もの忘れなど軽度な認知症状や認知症について相談できます。費用は、認知機能検査の初診料を除いた自己負担額は３割負担で最低２４０円ですので、まずは、「もの忘れよろず相談医」を受診していただければと思います。

**第４２回市政報告会**

**とき：令和５年１０月２８日（土）１３時３０分から**

**ところ：雄飛ケ丘公民館（那加雄飛ケ丘町１２－１５）**

連絡先：各務原市那加昭南町97-1-201　　坂澤博光

　　　　電話＆FAX：058-371-1270　 携帯電話：090-7026-9861

Eメール：h.sakazawa@gmail.com　ホームページ：「さかざわ博光」で検索